

事業者向け 放課後等デイサービス Zooの駅 令和4年度自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			1日の利用者定員10名に対して、機能訓練室、相談室、デイルーム等のスペースがあり、基準を満たしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			常時適切な職員を配置している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			手すりの設置、段差解消等を図るよう配慮しており、なお配慮が必要な箇所があれば、速やかに改善に努めている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	○			管理者を中心に児童発達支援管理責任者及び指導員が改善すべき点を挙げ話し合い業務改善に取り組んでいる。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けアンケートを実施し、その結果を基に職員で話し合い、業務改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所、玄関に提示しホームページでも公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年ごとに個別支援計画を作成し、保護者との面談を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			支援を行っていく上で必要な情報を引き出せるよう独自のアセスメントシートを使用しており、個々の特性に配慮できるよう、その都度改善を図っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			指導員を中心に職員間で相談し毎月の行事予定を作成している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			常時、細やかに課題を決め支援を行っている。休日はデイでの課題をご家庭に沿った形で取り組んで頂いている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			集団活動を中心として、一人ひとりの課題にも寄り添えるように配慮している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリング等に限らず、家庭環境や学校生活で変化があった場合など、訪問しアセスメントを取り、モニタリングや計画の見直しを行なっている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			基本的に児童発達支援管理責任者が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		事業所から情報共有を求められた場合は提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			課外活動時に地域の子どもたちと交流を深める機会を設けている。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			子供部会に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時にデイでの様子をお伝えし、家庭での様子も確認している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特訓等の支援を行っているか		○		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者様への説明責任	(30)	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧な説明を行い同意を得ている。
	(31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	(32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		今現在そのような取り組みはないが、将来的には保護者会の設置や連携を提案していきたい。
	(33)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情が発生した時には、職員間で発生原因と改善策を共有し、迅速に対応している。
	(34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	(35)	個人情報に十分注意しているか	○			データや個人情報は鍵付キャビネットに保管している。
	(36)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	(37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
	(38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
非常時等の対応	(39)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年1回程度、防災マップを基に実施している。
	(40)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に虐待防止の研修をしている。今後は、年2回以上実施する。
	(41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ティザービス計画に記載しているか		○		今現在は身体拘束を要する利用者はいないがその場合には保護者への説明、了承を得て的確に対処していく。
	(42)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者(医師の指示に基づく)から利用にあたっての留意事項として提出していただき適切に対応している。
	(43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットがあった場合、記録に残し共有している。